

環境経営レポート



2023年度（2023年4月～2024年3月）

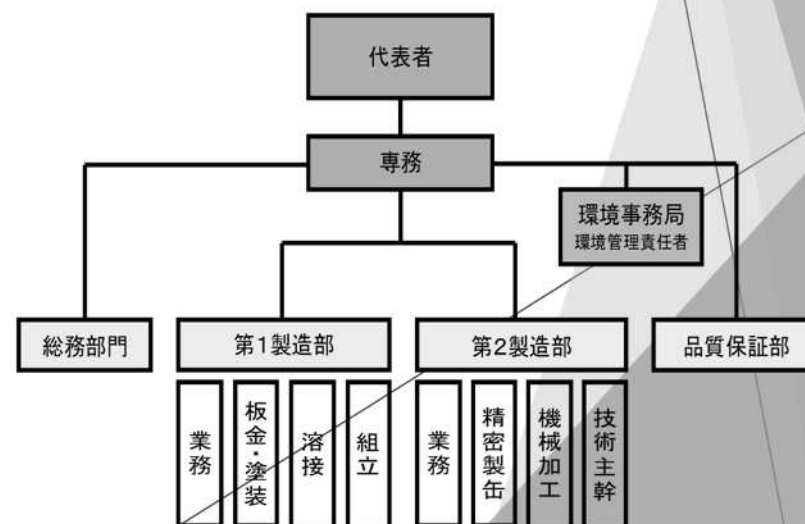
発行日：2024年4月19日

0. 目次

1. 組織の概要
2. 事業内容
3. 環境経営方針
4. 環境経営目標とその実績
5. 環境活動計画及びその取組結果と評価並びに次年度の取組計画
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並びに違反、訴訟等の有無
7. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 組織の概要

- (1) 名称及び代表者：株式会社タケシタ 代表取締役社長 竹下義人
- (2) 所在地：〒830-0423 福岡県三潴郡大木町大字大藪871
- (3) 環境管理責任者：専務 竹下功二
担当者：製造部 岡広利
連絡先：0944-33-2000
- (4) 事業の内容：液晶・半導体製造装置向け精密機械加工及び精密製缶加工
並びにユニット住宅の鉄部材加工及び組立
- (5) 事業の規模：資本金3,000万円 従業員数42名（2024年3月末現在）
- (6) 対象範囲：全組織 全範囲



2. 事業内容

《精密機械加工》

五面加工機やマシニングセンタなどの大型工作機械により、半導体・FPD製造装置向け精密機械加工をおこないます



《精密製缶加工》

産業用機械装置向けフレーム・架台などの製缶溶接および切削加工をおこないます



3. 環境経営方針

- ▶ 株式会社タケシタは、液晶・半導体製造装置向け精密機械加工及び精密製缶加工並びにユニット住宅の鉄部材加工及び組立の事業活動全般において、地球環境に影響を与えていることに配慮し、省エネを推進、顧客満足度の向上に取り組みます。
- 1. 環境経営システムを構築し、下記事項を重点的に取り組みます。
 - (1) 二酸化炭素排出量削減のため、主に電力・軽油の使用量を削減します。
 - (2) 廃棄物排出量削減のため、ゴミの分別を徹底します。
 - (3) 総排水量削減のため、節水に努めます。
 - (4) 使用する化学物質を適正に管理します。
 - (5) グリーン購入を推進します。
 - (6) 品質管理を徹底し、不良品を削減します。
- 2. 関係する環境関連法規制その他要求事項を遵守します。
- 3. 環境経営を継続的に改善します。

改定日：2023年5月10日



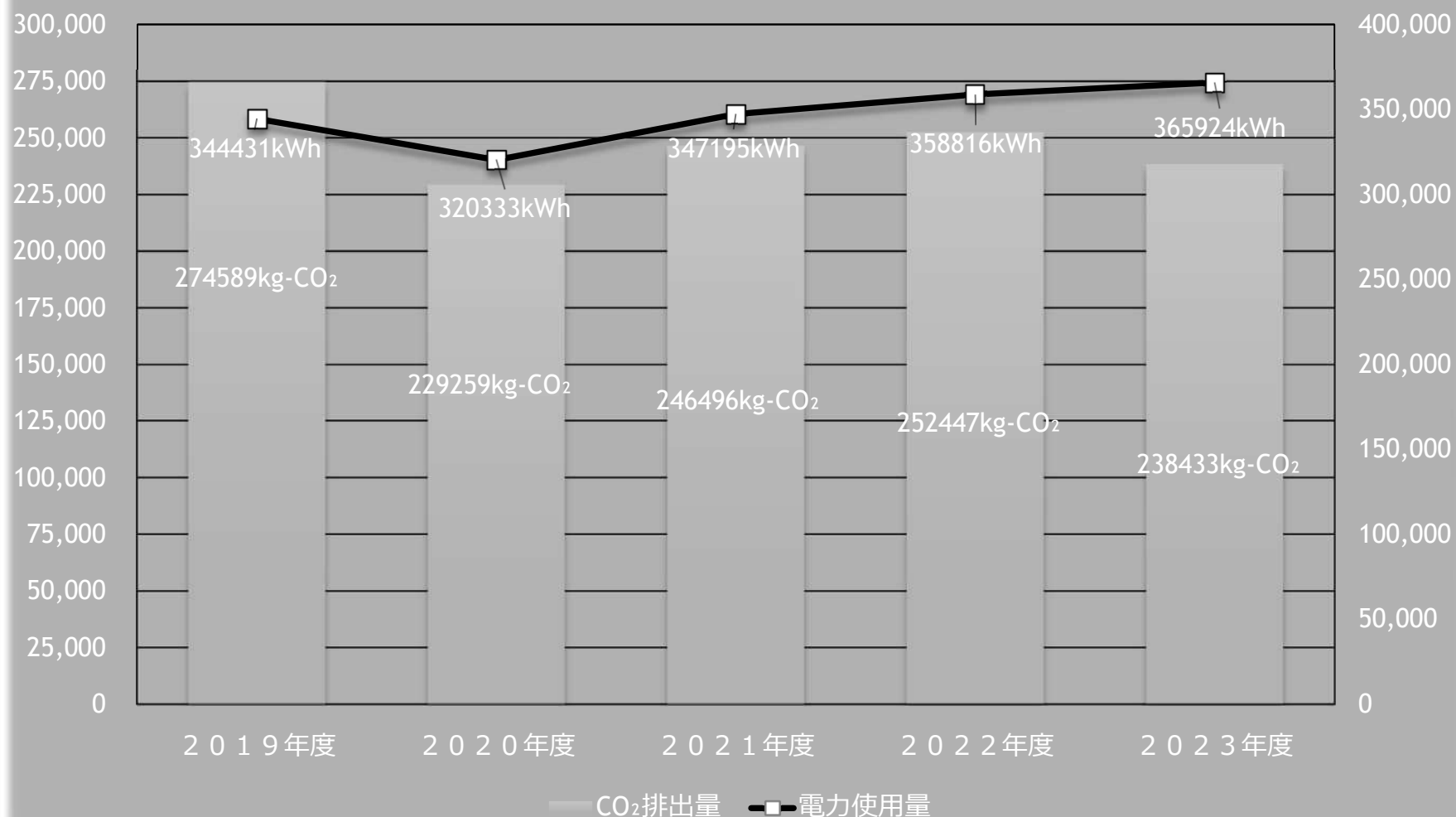
代表取締役社長 竹下義人

4. 環境経営目標とその実績

購入電力の排出係数：0.483kg-CO₂/kWh（2020年度：九州電力）

環境目標	単位	目標 実績	基準年度 2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素の 排出量削減	環境効率指標 (kg-CO ₂ /百万円)	目標	—	370.26以下	366.52以下	362.78以下
	削減率	目標	—	△1.0%	△2.0%	△3.0%
	環境効率指標 (kg-CO ₂ /百万円)	実績	374.00	305.45	315.56	336.30
	総量 (kg-CO ₂)	実績	229,259	246,496	252,447	238,434
廃棄物の 排出量削減	環境効率指標 (kg/百万円)	目標	—	246.50以下	244.01以下	241.52以下
	環境効率指標 (kg/百万円)	実績	248.99	204.82	156.46	166.51
産業廃棄物 総排出量	総量(kg)	実績	52,052	41,746	47,275	43,470
排水量の削減	活動	目標	節水に努める	節水に努める	節水に努める	節水に努める
		実績	○	○	○	○
化学物質の 使用量削減	活動	目標	使用する化学物質 を適正に管理する	使用する化学物質 を適正に管理する	使用する化学物質 を適正に管理する	使用する化学物質 を適正に管理する
		実績	○	○	○	○
事務用品の グリーン購入 の推進	点数	目標	—	21	22	23
		実績	20	22	22	23
不良品の削減	件数	目標	—	46	44	43
		実績	47	24	14	13

CO₂排出量及び電力使用量



2023年度は第2製造部で稼働量が増加したため、電気使用量が増加しました。

5. 環境活動計画及びその取組結果と評価並びに次年度の取組計画

▶ (1) CO₂排出量の削減

取組目標	活動項目	取組結果	評価並びに次年度の取組内容
電気 使用量 の削減	事務室、工場等の照明は、昼休み、残業時等不必要な時は消灯する	○	照明、エアコン、コンプレッサー、エコドライブそれぞれの活動項目について、適切に環境活動を実施し、環境目標を達成することができました。 次年度も同じ活動項目に取り組みます。
	照明器具については、定期的な清掃、交換等を行うなど適正に管理する（8月、12月）	○	
	エアコンの適温化を徹底する（冷房28℃、暖房20℃程度）	○	
	エアコンについては、フィルターの定期的な清掃、交換を行うなど適正に管理する（8月、12月）	○	
	コンプレッサーについては必要十分なライン圧力に低圧化する	○	
	コンプレッサーについては配管等からの漏れがないか確認する	○	
軽油 使用量 の削減	エコドライブ等運転方法の配慮（急発進、急加速や空吹かしの排除、駐停車中のエンジン停止等）を励行する	○	
	給油時にタイヤの空気圧を確認し、適正值（メーカー指定の空気圧）を保つように努める	○	

▶ (2) 廃棄物排出量の削減

取組目標	活動項目	取組結果	評価並びに次年度の取組内容
廃棄物 排出量 の削減	廃棄物の分別回収を徹底する	○	各工程での分別回収は適切に実施できていると評価できます。 次年度も同じ活動項目に取り組みます。

▶ (3) 排水量の削減

取組目標	活動項目	取組結果	評価並びに次年度の取組内容
排水量 の削減	節水に努める	○	「節水」を掲示し、適切に実施できていると評価できます。 次年度も同じ活動項目に取り組みます。

▶ (4) 化学物質の適正管理

取組目標	活動項目	取組結果	評価並びに次年度の取組内容
化学物質 の 適正管理	使用する化学物質を適正に管理する	○	使用量を適正に管理していると評価できます。 次年度も同じ活動項目に取り組みます。

▶ (5) グリーン購入の推進

取組目標	活動項目	取組結果	評価並びに次年度の取組内容
事務用品の グリーン 購入の推進	事務用品のグリーン購入の推進	○	今年度もグリーン購入の品数増加を適切に実施できたと、評価できます。 次年度も同じ活動項目に取り組みます。

▶ (6) 不良品の削減

取組目標	活動項目	取組結果	評価並びに次年度の取組内容
不良品の 削減	不具合是正対策の実施及び教育訓練	○	ISO9001:2015による品質マネジメントシステムに基づき不良品の削減に取り組んでおります。 昨年度に引き続きQC工程図、作業手順書等の管理運用に取り組み、今年度は不具合件数が減少し、目標を達成することができました。 次年度も不良品の削減に取り組むと考えております。

6. 環境関連法規等の遵守状況 の確認及び評価並びに違反、 訴訟等の有無

当社の事業活動において法的義務を受ける主な環境関連法規は次の通りです。

適用される法規制等	適用される事項（施設・物質・活動等）
◆廃棄物の処理及び製造に関する法律 ◆廃棄物の処理及び清掃に関する施行令 ◆廃棄物の処理及び清掃に関する施行規則	一般廃棄物 ①段ボール ②生活ゴミ ③その他 産業廃棄物 ①廃プラ ②木くず ③混合物 ④廃油・廃塗料・汚泥 ⑤その他
◆浄化槽法 ◆浄化槽規則	浄化槽
◆消防法 ◆消防法施行令 ◆消防法施行規則	事務所火災報知器 灯油・軽油タンク 乾燥炉
◆安全衛生法 ◆安全衛生令 ◆安全衛生規則	塗装工程、溶接工程 フォークリフト、クレーン プレス

4月に上記環境関連法規の遵守状況を確認・評価した結果、違反はありませんでした。また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

- ▶ 今年度は二酸化炭素排出量は前年と比べると減少しましたが、電気使用量が増加しました。しかし、環境目標は達成することができました。
- ▶ 二酸化炭素排出量、廃棄物排出量の環境効率指標は環境目標を達成することができました。
- ▶ 不良品の削減について、これまでの品質管理システムがうまく浸透し、環境目標を達成することが出来ました。
- ▶ 次年度は、電力使用量の削減の為、環境経営計画を確実に実施できるように周知徹底します。
- ▶ 今後も環境経営目標をもとに環境経営計画を確実に実施していきます。